



市報

くまがや

Kumagaya City public relations magazine

9

VOL.60 2010



小島中学校の生徒による 絵画を通じた国際交流

小島中学校の生徒が、絵画を通じた国際交流を目的とするアートマイル壁画プロジェクトに参加し、インドネシアの中学校との共同制作による絵を完成させました。今月エジプトで開かれる「世紀の大展覧会ピラミッド展」で展示される予定です。

特集 P2 いきいきあんしん 元気で長寿のまち くまがや

市政ワイド
P6 災害時要援護者名簿への登録をお願いします ほか

P10 市政情報

P14 暮らしの情報
催し・講習・募集・試験・スポーツ

P20 暮らしの相談

P21 いきいき元気みんなの健康

P24 文化施設情報

P28 日ごろから災害に備えよう!

P30 フォトニュース・市報クイズ
おたよりパレット

P32 情熱世代 夢追い人・
カラダを動かすすっきり健康

熊谷市役所 TEL 048-524-1111

大里庁舎・大里行政センター TEL 0493-39-0311

妻沼庁舎・妻沼行政センター TEL 048-588-1321

江南庁舎・江南行政センター TEL 048-536-1521

熊谷市ホームページ

熊谷市役所

検索

軽度生活援助
 高齢者が在宅で自立した生活を営めるよう、清掃や買い物など軽易な生活援助サービスを利用できます。
対象 市内に住所を有するおおむね65歳以上の単身または高齢者のみの世帯の方で、日常生活上の援助が必要な方
費用 1時間300円

ふとん乾燥サービス
 専門の業者が毎月1回訪問します。
対象 ねたきり高齢者・単身高齢者
費用 無料

日常生活用具給付
 低所得の単身高齢者の方へ電磁調理器、火災警報器、自動消火器を給付しています。

緊急時通報システム
 緊急ボタンを押すと消防署に連絡が入り、救急活動が受けられる機器の貸出しをしています。
対象
 ①慢性的な病気等により日常生活を営む上で常時注意を要する単身高齢者
 ②ねたきりの高齢者を抱える高齢者のみの世帯
 ③ひとり暮らしで1級〜2級の身体障害者手帳をお持ちの方

成年後見制度利用支援
 身寄りのない認知症高齢者や知的障害者等の方が、成年後見等開始審判の申し立てを行うことができ、場合により市長が申立人となり、家庭裁判所に申し立てを行います。
 また、必要に応じて、制度の利用に係る費用を全部または一部助成します。

高齢者住宅整備資金貸付
 高齢者や障害者が住みやすい住宅にするための、増築、改築または改造に必要な資金の貸付制度です。
貸付限度額 200万円まで
利息 無利子
返済方式 10年以内元金均等月賦償還方式
 ※貸付条件等については、お問合せください。

老人福祉センター
 高齢者の健康増進、教養の向上およびレクリエーションの場として市内に4か所設置しています。集会所、娯楽室、浴室、訓練室、相談室等の施設があります。
無料利用証の発行
 市内在住の77歳以上の方は、各老人福祉センターま

生活支援サービス
 ひとり暮らし等、日常生活上の援助を必要とする、在宅の高齢者への生活支援サービスをご紹介します。



利用を希望される場合は、長寿いきがい課へお問合せください。

生きがいと健康づくり事業
 高齢者が積極的に地域社会に参加できる環境の整備や、高齢者の健康づくりを推進するため、老人福祉センターの利用促進や、長寿クラブ活動の支援などを行っています。

<p>別府荘 西別府 583-1 048-532-2020</p>	
<p>上之荘 上之 3022-1 048-525-6964</p>	
<p>ひかわ荘 弥藤吾 1755 048-588-2600</p>	
<p>江南荘 千代 118 048-536-5600</p>	

市内在住	大里圏域内在住	大里圏域外内在住	右記以外の方
77歳以上の方に利用証の提示により無料	60歳以上の方	60歳未満の方	
100円	300円	500円	

生活支援サービス

利用を希望される場合は、長寿いきがい課へお問合せください。



撮影協力:「ずっと元気!らくらく体操教室」参加者の皆さん(8/9 別府公民館にて)

本市の高齢化の現状
 本市の高齢者人口は年々増加傾向にあり、平成22年8月現在、65歳以上の高齢者は43,807人、総人口の21.3%です。総人口はやや減少傾向にありますが、高齢者数は年々増加しています。高齢者が、孤立することなく、明るく元気に生活できるよう地域の皆さんで支えあっていきましょう。

本市の高齢化率の推移 単位:人

	平成15年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年
総人口	207,037	206,827	206,470	206,101	205,486
65歳以上の人口	35,053	40,239	41,709	43,130	43,807
高齢化率	16.9%	19.5%	20.2%	20.9%	21.3%

※各年10月1日現在の数値(平成22年は8月現在)で、平成15年度の数値については、合併以前の旧市町の合算による。

高齢者の人口内訳(平成22年8月現在) 単位:人

年齢層	男	女	合計
65歳～69歳	6,604	6,825	13,429
70歳～79歳	8,872	10,332	19,204
80歳～89歳	3,401	6,029	9,430
90歳～99歳	397	1,305	1,702
100歳以上	4	38	42
合計	19,278	24,529	43,807

9月15日は「老人の日」、9月15日～21日は「老人週間」です。また、9月の第3月曜日は「敬老の日」として祝日となっています。

「老人の日」と「老人週間」は、広く高齢者福祉についての関心と理解を深めていただくとともに、高齢者自身の生活向上意欲を促すことを目的として制定されています。

本市では、目指す高齢社会の将来像を「いきいきあんしん元気で長寿のまちくまがや」と定め、高齢者の皆さんが元気に、健康で生きがいを持って暮らせるまちを目指して、様々な事業を行っています。

◆長寿いきがい課 内線272



高年齢者趣味の作品展
出品者資格 市内在住でおむね60歳以上の方
とき 11月30日(火)～12月2日(木)9時～17時
ところ 市役所1階ホール
展示品 書絵画・写真・俳句・短歌・川柳・手工芸品等
申込み 長寿クラブまたは長寿いきがい課へ。
締切り 10月29日(金)
 ※出品者多数の場合は、抽選
 ◆長寿いきがい課 内線290

高年齢者趣味の作品展



熊谷安心お助け隊事業とは？
 本市でも高齢化が進んでいます。援助が必要な高齢者等に元気な高齢者等のボランティアが、必要なサービスを提供する事業です。ボランティア活動をされた方は、ボランティアの謝礼として商品券を受け取り、その商品券を利用して、熊谷市上熊谷商店街内の取り扱い加盟店にて商品の購入またはサービスの提供を受けることができます。

サービスの利用方法

対象 市内在住の方(お困りごとがある方)
 利用される方は「熊谷安心お助けステーション(上熊谷商店街の市川米穀店内)」で登録を行います。1時間以内のサービスに対しての利用料は、600円です。あらかじめ利用券を購入していただきます。

登録方法 「熊谷安心お助けステーション(上熊谷商店街の市川米穀店内)」にて受け付けます。
 ◆長寿いきがい課 内線272
 ◆熊谷安心お助けステーション 048-598-5581

サービスの内容

散歩の同伴、買い物代行、植物の水やり、犬の散歩、囲碁・将棋の相手、新聞の読み聞かせ等、ちょっとした困りごとの支援です。
ボランティア募集
登録資格 ボランティア等に意欲がある方(18歳以上の方)
謝礼 1時間以内のお仕事で、商品券(500円)1枚が目安です。
 ※使用期限は、発行日より6か月以内

熊谷市地域包括支援センターの名称	所在地 電話番号	担当地域
いこいの里	原井 155-2 048-589-5110	奈良、別府、旧妻沼町全域
玉の緒	大塚 179-2 048-525-5621	箱田、肥塚、成田、佐谷田、久下・太井、星宮、中央、中条
ぬくもり	石原 510 048-529-2511	本町、星川、宮町、末広、筑波、銀座、本石、石原、上石、大原、桜町、荒川西、荒川東
はなぶさ苑	玉井 336-1 048-533-8833	玉井、大麻生、三尻、大幡
サンヴィレッジ	津田 1560-1 0493-39-5552	吉岡、旧大里町全域、旧江南町全域

地域の高齢者に対して、介護予防、権利擁護、相談等の業務を行っています。お気軽にご相談ください。

地域包括支援センター

第四回 敬老ポスターコンクール
 敬老ポスターコンクール(小学4年生対象)に入選した作品を展示します。
とき 9月15日(水)～22日(水)
ところ 市役所1階ロビー
 ◆熊谷市社会福祉協議会 048-598-2345

とき	内容	講師
10/24(日)	新型インフルエンザの予防と対策	医師
11/28(日)	男性の方でも出来る簡単高級料理(※)	管理栄養士
平成23年2/13(日)	悪質手口(オレオレ)詐欺等防止策	熊谷警察署生活安全課
3/13(日)	リハビリと転倒予防体操	鍼灸師

※11/28については食材費として自己負担500円をいただきます。エプロンを持参してください。

◆熊谷市在宅介護支援センター 048-523-8855

介護予防教室
対象 市内在住で高齢者の介護をされている方、介護に関心のある方
時間 10時～11時30分(受付9時30分)
ところ 在宅介護支援センター
定員 各40人
費用 無料
申込み 電話で左記へ。
 ◆熊谷市在宅介護支援センター 048-523-8855

地域包括支援センター

介護予防メニュー
 高齢者の皆さんの介護予防をサポートする取り組みを実施している社会福祉法人、企業、NPO法人、ボランティア等「健康いきいきサポーター」として登録し、

介護予防メニュー



ゲートボール大会

長寿クラブ連合会
 高齢者が長年にわたって培ってきた経験を豊かな地域社会づくりに活かすため、健康増進活動、社会奉仕活動、文化教養活動などを行っています。市内で187クラブが活動しています。
対象 おおむね60歳以上の方
申込み お近くの長寿クラブへ。
主な内容 ゲートボール大会、世代間交流グラウンドゴルフ大会、高齢者活動発表大会、高齢者芸能大会、高齢者趣味の作品展

長寿クラブ連合会

アクアピア無料利用券交付
 申請により、熊谷さくら運動公園屋内プール「アクアピア」無料利用券を、年度内2枚交付しています。
対象 平成22年4月1日現在65歳以上の方

アクアピア無料利用券交付

敬老マッサージ・鍼灸サービス
 申請により、2,000円分のマッサージ・鍼灸サービス利用補助券1枚がご利用できます。
利用期間 平成23年3月31日まで
対象 4月1日現在で、満70歳以上の方

介護予防メニューを作成しています。お好みのものを見つけて、ぜひご参加ください。
主な内容 介護予防教室、お灸、絵手紙、カラオケ、ボランティアなど
 詳しくは、市ホームページをご覧ください。お問い合わせください。新たな健康いきいきサポーターも随時募集しています。

介護予防メニュー

8020よい歯のコンクール
 7月11日、熊谷市歯科医師会主催による「8020よい歯のコンクール」が、熊谷保健センターで行われました。応募のあった80歳以上で自分の歯が20本以上ある健康な方から、桜町在住の内島義雄さん(前列左から3番目)が、最優秀賞を受賞されました。

最優秀賞 内島義雄さんのコメント
 ここまで丈夫な歯を保ってこれたのは、若いころからタバコも吸わず、口の中をいつも気持ちいい状態にしようと思がけてきたからだと思います。今でも1日に3・4回は歯磨きをしていますよ。これからも、健康な歯を保つために続けて行きたいと思っています。

「ダモンネみはらし」
 高齢者や子育て中の親子、障害のある方などが地域で孤立することがないよう、交流が図れる施設です。庭作りや各種教室などイベントも開催しています。
所在地 見晴町273
休館日 日曜日および12月28日～1月4日



アクアピア

認知症サポーター養成講座
 認知症を正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守る「認知症サポーター」を養成する講座です。ご希望の方は、10人以上の集まりで市政宅配講座をお申込みください。
 ◆広報広聴課 内線212

開館時間 9時～17時
利用定員 10人程度(イベントにより異なる)

第二弾 ミニFMラジオ公開放送
 情報不足気味の高齢者に向けた番組を放送し、その解消を目指します。
とき 9月20日(月・祝) 10時～14時
ところ まちなか交流広場(星川)
内容 シルバー向けのラジオ番組の放送
協力 立正大学「学生放送会」ほか

第一弾 高齢者パソコン教室
対象 市内在住 在勤の65歳以上の方
とき 9月8日(水)13時～15時
ところ まちなか交流広場(星川)
内容 パソコンの使い方(インターネットの見方等)
定員 先着5人
講師 地域SNSメンバー
費用 無料(ノートパソコンをお持ちの方は持参ください。)
 10月も実施予定です。興味のある方はぜひご参加を!

まちなか交流広場 敬老月間イベント
 参加希望の方は、長寿いきがい課までお申込みください。
 ◆長寿いきがい課 内線212

災害時要援護者名簿への登録をお願いします

市では、「熊谷市地域防災計画」に基づき、ひとり暮らしの高齢者や障害者など、災害時に自力で避難することが困難な方への支援を行うため、「熊谷市災害時要援護者避難支援プラン(全体計画)」を策定しました。

この計画により、災害情報の伝達や避難の手助けが安全かつ速やかに行うことができるよう、災害時に支援が必要な方の「災害時要援護者登録名簿」を作成し、地域の皆さんと協力して支援体制を構築したいと考えています。

「熊谷市災害時要援護者名簿」へ登録を希望される方は、申請書の提出をお願いします。

熊谷市災害時要援護者避難支援プラン

災害時の支援が必要な方の「災害時要援護者登録名簿」の作成

災害発生

地域が一体となった要援護者の支援

登録できる方

居宅で生活している方で、以下の項目にあてはまる方です。

- ①介護保険法による要介護状態区分が要介護3以上の方
- ②身体障害者手帳の障害程度の等級が2級以上の方
- ③療育手帳の障害程度の判定がAおよびAの方
- ④精神障害者保健福祉手帳の障害程度の等級が1級の方
- ⑤65歳以上の方のみで構成する世帯の方
- ⑥上記に該当しない方で支援を希望する方

登録者への支援の内容

平常時

自治会や自主防災組織、民生委員へ名簿の提供をし、見守り活動や避難経路の確認、防災訓練等の周知を行います。

災害時

自主防災組織や地域住民と連携し、避難誘導を行います。また、避難所での安否確認や必要な支援の確認を行います。

登録者への支援の範囲

「熊谷市災害時要援護者避難支援プラン」は、平常時から地域と行政が相互協力し、災害時に適切な支援が可能な体制を構築することを目的としています。

そのため、支援は地域住民が協力できる範囲内で支援を行うものであり、責任を伴うものではありません。

登録方法

7月1日時点で、上記①～④に該当する方には、8月下旬に「申請書」を郵送しました。また、下記窓口でも配布しています。必要事項を記入のうえ、下記のい

ずれかへ提出してください。

また、登録にあたっては、民生委員の協力を得て訪問活動も行っています。民生委員に「申請書」をお渡しいただいた方は、改めて提出していただく必要はありません。

個人情報の取り扱いについて

登録された情報は、災害発生時に地域の支援者が要援護者の生命の安全を確保するために使用するほか、日常の支援活動に利用するものです。その他の目的での使用や、他に情報を提供することを禁止しています。

申請先

福祉課(市役所2階)、長寿いきがい課(市役所1階)、障害福祉課(市役所1階)、大里・江南行政センター市民福祉課、妻沼行政センター1福祉課

問合せ

登録制度等に関すること

福祉課 ☎内線295

高齢者の登録に関すること

長寿いきがい課 ☎内線290

障害者の登録に関すること

障害福祉課 ☎内線530

「日ごろの防災対策」について、28・29ページで特集していますので、そちらも併せてご覧ください。

公的年金からの市・県民税の引き落とし(特別徴収)について

公的年金からの引き落とし(特別徴収)とは

公的年金等に対して市・県民税が課税される方について、年金保険者が、年金支払時に市・県民税を年金から差し引いて納入する制度です。※納税方法を変更するものがあり、新たな税負担が生じるものではありません。

対象

次の条件をすべて満たしている方
なお、対象となる方には、すでに納税通知書を発送し、個別にお知らせしています。

- ①前年中に公的年金等の支払いを受けた方
- ②平成22年4月1日現在において国民年金法に基づく老齢基礎年金等(以下「老齢等年金給付」という。)の支払いを受けている65歳以上の方
- ③介護保険料が老齢等年金給付から引き落としされている方

※ただし、次の方は対象となりません。

- 老齢等年金給付の年額が18万円未満の方
- 平成22年度の特別徴収税額が老齢等年金給付の年額を超える方

対象額

公的年金等の所得に係る所得割額および均等割額です。

納税方法

①平成22年度から特別徴収が開始される方の納税方法

区分	普通徴収 (納付書または口座振替で納める方法)			特別徴収 (年金から引き落としして納める方法)
	月	6月	8月	
税額	前年度2月と同じ額	6月	8月	10月・12月・2月
税額	4月	6月	8月	10月・12月・2月

6月・8月は年税額の4分の1ずつをそれぞれ納付書または口座振替で納めていただき、老齢等年金給付の支払いがされる10月・12月・2月は、年税額の6分の1ずつが年金から引き落とされます。

②平成21年度において特別徴収だった方の平成22年度の納税方法

区分	仮徴収			特別徴収			
	月	4月	6月	8月	10月	12月	2月
税額	前年度2月と同じ額	4月	6月	8月	10月	12月	2月
税額	4月・6月・8月は、平成21年度2月と同じ税額を引き落とします。10月・12月・2月は、年税額から4月・6月・8月の税額を差し引いた残りの税額の3分の1ずつが引き落とされます。	4月	6月	8月	10月	12月	2月

4月・6月・8月は、平成21年度2月と同じ税額を引き落とします。10月・12月・2月は、年税額から4月・6月・8月の税額を差し引いた残りの税額の3分の1ずつが引き落とされます。

特別徴収が中止される場合

次のような場合には、引き落としが中止され、残りの税額については、納付書または口座振替で納めていただくこととなります。

- 納税義務のある方が市外に転出した場合
- 納税義務のある方が死亡した場合

特別徴収される税額に変更があった場合

○介護保険料が特別徴収されなくなった場合

◆市民税課 ☎内線553



今こそ発進! 『地域の力』で輝く未来へ あなたと市長の ハートフル・ミーティング



ハートフル・ミーティングは、市長が市内各所に伺い、市民皆さんのご意見やアイデア等をいただき、今後の市政に反映させるための懇談会です。皆さんのご参加をお待ちしています。

募集対象および人員 主に、その小学校区に在住・在学・在勤の方、または学区内保育所、幼稚園、児童館等利用者の保護者で各回40人程度

申込み 電話またはFAX、Eメールに住所・氏名・電話番号を記入のうえ、開催日の一週間前までに下記に申込みください。なお、妻沼保健センターでの開催時には、2歳以上の幼児を保育士がお預かりします。お子さんがいて、お住まいの地区に参加いただけない方もご応募ください。託児、手話通訳を必要とされる方は、申込みの際にお申し出ください。

◆政策調査課 ☎内線 368 FAX 048-525-9222
Eメール seisakuchosa@city.kumagaya.lg.jp

	第9回	第10回
対象	主に妻沼南小学校区	主に太田小学校区
とき	9/25(土) 9:30~11:30	9/26(日) 9:30~11:30
ところ	妻沼保健センター	太田公民館
テーマ(1)	子どもの教育	地域の防犯・防災について
テーマ(2)	熊谷市の財政	高齢者が住みやすい地域づくり

籠原駅東側の踏切道が拡幅されました

籠原駅東側の新寄居踏切道は、幅員が4.7mと狭く、車両のすれ違いも困難で、歩行者や自転車利用者にとって危険な踏切となりました。駅に近く線路形状が複雑なため協議に長期間を要しましたが、8月中旬に整備が完了し、安全な踏切道となりました。



◆道路課 ☎内線457

◆庶務課 内線 224

- 国勢調査は、日本に住んでいるすべての人および世帯が対象です。
- 平成22年国勢調査は、我が国が本格的な人口減少社会となつて実施する最初の国勢調査で、日本の未来を考へるために欠くことのできない最新の人口・世帯の実態を明らかにする重要な調査です。
- 調査結果は、さまざまな法令で使われるほか、社会福祉、雇用対策、生活環境の整備など、私たちの暮らしのために役立てられます。
- 9月下旬から、調査員が世帯を訪問して調査票を配付します。
- 記入していただいた調査票は、封筒に入れて封をした上で調査員に渡していただくか、市へ郵送で提出していただきます。

※国勢調査をよそおった「かたり調査」にご注意ください。

国勢調査は、日本の未来、地域のまちづくりのための基礎資料になります！



総務省・都道府県・市区町村

国勢調査については、平成22年国勢調査広報サイト「国勢調査e-ガイド」をご覧ください。

国勢調査 e-ガイド

検索

http://www.stat.go.jp/data/kokusei/2010/kouhou/index.htm

2010 国勢調査
国勢調査はみんなで描く日本の自画像
(平成22年国勢調査標語)

平成22年10月1日、国勢調査を実施します！

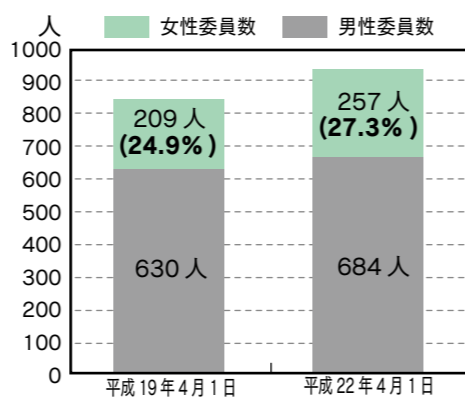
女性の参画状況

女性議員数の推移

	熊谷市議会議員			埼玉県議会議員			衆議院議員			参議院議員		
	総数(人)	女性議員数(人)	女性議員の割合(%)	総数(人)	女性議員数(人)	女性議員の割合(%)	総数(人)	女性議員数(人)	女性議員の割合(%)	総数(人)	女性議員数(人)	女性議員の割合(%)
平成19年5月1日現在	36	5	13.9	94	5	5.3	479	45	9.4	240	35	14.6
平成22年8月1日現在	36	5	13.9	89	6	6.7	478	52	10.9	242	44	18.2

※資料提供 埼玉県議会・衆議院・参議院各事務局

熊谷市の審議会等の女性委員登用状況



※上記表における審議会等の数は平成19年度が61機関、平成22年度が68機関ただし、調査基準日の時点で休止中の審議会等は含まれません。

本市では、「熊谷市男女共同参画推進条例」で、市の施策のひとつに、「審議会等における委員を委嘱し、又は任命する場合にあつては、積極的格差是正措置を講ずることにより、男女の均衡を図ること」とし、「審議会の委員への女性登用推進要綱」で「平成25年度までに女性委員を35%以上登用することを目標とする」と規定しています。

近年では、公募による女性委員も登用されるなど、女性の登用は徐々に図られてきています。今後も積極的に女性の登用を図っていきます。

※審議会等・市長等の諮問に際して特別の事項を調査、審議して答申したり、市長等に対して建議する機関で、名称は、審議会、協議会、委員会等さまざまです。委員は、専門知識を有する学識経験者、市議会議員、自治会・PTA・労働組合等関係団体から選出された市民の代表等で構成されています。

◆男女共同参画室

048-599-0011

平成22年度 熊谷市文化祭

◆社会教育課 内線 394

ところ	とき	開演・終演時間(予定)	行事名	
熊谷会館	9/12(日)	10:30~16:00	熊谷市民謡民舞連合会第28回大会	
	10/14(木)	18:30~21:00	※イツフォーリーズ「野菊の墓」虹の演劇鑑賞会第137回例会	
	11/7(日)	12:30~18:00	10 ミュージックフェスティバル	
	11/28(日)	16:30~18:00	矢野美登里エコー・ドゥ・バレエ第52回発表会	
	12/19(日)	16:00~19:00	文月玲バレエスタジオ第12回発表会	
熊谷文化創造館	9/18(土)	14:00~16:00	※小川明子アトリサイタル	
	10/17(日)	14:00~16:00	熊谷吹奏楽団 第33回定期演奏会	
	11/27(土)	14:00~16:00	ママさんプラスくまびよ隊 第3回ファミリーコンサート	
八木橋百貨店8階	9/23(木・祝)~28(火)	10:00~18:00	熊谷白陽写真会	
	10/21(木)~26(火)	10:00~18:00	熊谷花道協会 いけばな展	
	11/4(木)~9(火)	10:00~18:00	熊谷水彩クラブ作品展	
八木橋百貨店	10/28(木)~11/2(火)	10:00~19:00	藤の仲間作品展	
市民ホール	9/21(火)~26(日)	9:00~18:00	かえる会絵画展	
	10/6(水)~10(日)	9:00~18:00	いけばな教授会 いけばな展	
	11/9(火)~14(日)	9:00~17:00	澄心書道会 第15回記念ふれあい書道展	
	11/22(月)~29(月)	10:00~16:00	熊谷山草会 展示会	
	市民ホール	9/26(日)	12:30~17:30	熊谷短歌会第五回市民短歌大会
10/9(土)~11(月・祝)		9:00~18:00	第60回記念公募洗風会書道展	
10/17(日)		11:00~17:00	第5回熊川協川柳大会	
10/23(土)		9:00~12:00	親と子のよい映画を観る会 映画会	
10/24(日)		10:00~17:00	熊谷市俳句連盟 秋季俳句大会	
11/3(水・祝)		19:00~21:30	あやめダンス会パーティー	
11/15(月)		13:00~16:00	きさらぎ俳句大会	
11/23(火・祝)		13:00~16:00	熊谷山草会文化講演会	
文化会館	10/2(土)	10:30~16:00	第39回淡彩会民謡発表会	
	10/23(土)	13:15~17:00	楽しいビデオ映像の集い	
	10/24(日)	11:00~15:30	第31回熊谷市三曲協会演奏会	
	11/7(日)	10:30~16:30	第45回熊谷市芸能祭	
	11/23(火・祝)	16:30~18:30	野呂修平創作バレエリサイタル	
	文化センター	11/5(金)~7(日)	9:00~17:00	第37回熊谷美術愛好会展
	市民センター(文化センター)	9/30(木)~10/3(日)	10:00~18:00	朱麦会絵画展
	市民センター(文化センター)	10/13(水)~17(日)	9:00~18:00	全日本写真連盟熊谷支部写真展
	市民センター(文化センター)	11/23(火・祝)~28(日)	10:00~17:00	熊谷市書人連盟 書作展
	緑化センター	10/22(金)~24(日)	9:00~16:00	熊谷山野草会 秋の山野草展
妻沼展示館	11/9(火)~14(日)	9:00~17:00	第24回墨友会水墨画作品展	
勤労会館	9/26(日)	9:30~17:00	秀幸江会民謡発表会	
勤労会館	10/17(日)	9:30~17:00	熊谷市吟詠連盟 第74回吟詠詩舞大会	
星溪園	11/3(水・祝)	10:00~15:00	※熊谷茶道協会 秋の文化祭茶会	
婦人児童館	11/14(日)	10:00~16:00	熊谷声友会 観世流謡曲素謡会	
荒川公民館	11/6(土)	13:00~16:00	相思樹俳句大会	
高齢者児童ふれあいセンター	11/14(日)	13:00~16:00	曙俳句大会	
荒川河川敷	11/7(日)	9:00~12:00	第13回熊環連 荒川の恵みと熊谷を考える集い	
彩の国くまがやドーム	10月下旬~11月初旬(予定)	9:00~16:00	熊菊会 第43回熊谷地方菊花大会	

・期日、時間に変更になる場合があります。予めご了承ください。
※は有料のイベントです。



平成22年度ラグビー公式戦ポスター入選者が決まりました

最優秀賞



関口貴大さん (石原小学校6年)

7月29日に行われた審査会で、平成22年度ラグビー公式戦ポスター入賞者を決定しました。市内の小・中学生からの応募作品は全部で833点でした。

その中から、関口貴大さん(石原小学校6年)の作品が最優秀賞に選ばれました。

◆保健体育課 内線 391

優秀賞



荻原奈奈さん (妻沼西中学校3年)

優秀賞



舟橋佳穂さん (別府小学校2年)

佳作

- 谷口杏奈さん (新堀小学校1年)
- 浜川圭佑さん (三尻小学校3年)
- 森 俊輔さん (石原小学校4年)
- 関口大雅さん (妻沼南小学校5年)
- 鈴木明日香さん (大幡中学校1年)
- 守谷侑希子さん (玉井中学校2年)